

9月のおすすりめ花まる本

新着図書は
1日・10日に並びます。

一般書

『ゼンマイ』

いぬい あきと
戌井 昭人 著

魔術団の女を探して、いざモロッコへ！残されたゼンマイの小箱をたよりに、昔の恋人をたずねて、オトコ2人の珍道中。見つけたのは1人の女か、それとも人生か。『すばる』掲載を単行本化。



児童書

『じいちゃんバナナ ばあちゃんバナナ』

のし さやか 作・絵

すっきりいい色に熟したバナナくんのおじいちゃんとおばあちゃん。ある日、皮をぬいで、おじいちゃんはチョコバナナに、おばあちゃんはアイスバナナになった！近所のじいちゃんばあちゃんたちも変身して…。ユーモア絵本。



『福袋』

あさい
朝井 まかて 著

その日暮らしの気楽さ、商売のさまざま、歌舞伎の流儀、祭りの熱気、男女の仲…。江戸庶民の暮らしを綴る、著者初の時代小説短編集。表題作ほか、全8編を収録する。『小説現代』掲載を加筆・修正して単行本化。



『まほうのほうせきばこ』

よしとみ たみ
吉富 多美 作
こいずみ あきこ 絵
小泉 晃子

むかむか、ざわざわ、ちくちく、びりびり。この気持ち、どうしたらいいのかな？大好きだったおじいちゃんを突然なくしたユウナに、ママは、気持ちを書いて入れる宝石箱をくれて…。心が軽くなるお話。



『死体鑑定医の告白』

うえの まさひこ
上野 正彦 著

「事故ではありません。その人は殺されたのです。」次から次へと依頼される「再鑑定」。本当の死因は何か。天才監察医が難事件の真相を解き明かす。



『さかなのたまご』

うちやま
内山 りゅう 写真・文

子孫を残すために小さな魚たちは、さまざまな驚きの作戦をとっています。川底の砂利に卵を産んで隠すサケ、貝に管を差し込んで卵を産むニッポンバラタナゴ…。魚たちの個性あふれる作戦の数々を迫力の写真で紹介します。



『あとは野となれ大和撫子』

みやうち ゆうすけ
宮内 悠介 著

中央アジアのアラルスタンで、現大統領が暗殺された！残されたのは後宮のみ。ナツキたちは自分たちの居場所を守るため、臨時政府を立ち上げ「国家をやってみる」べく奮闘するが…。『文芸カドカワ』連載を単行本化。



9月のおはなしの会

絵本や紙芝居などの読み聞かせをしています！

日時 3日(日)・10日(日)・17日(日)・24日(日)
10:00~

場所 中央公民館2階

対象 幼児から小学生

みんなて来てね！

